



《熊本産業保健総合支援センターメールマガジン》

第240号(令和7年4月7日)



《コンテンツ》

◇産業保健研修会について

◇いろいろなお知らせ

1. 地域産業保健センターのご案内
2. 有明地域産業保健センターの移転について
3. 「自然災害又は大規模な事故等による災害被災者のための心と健康の相談ダイヤル」を設置
4. 「さんぽセンターWebひろば」
5. 産業医名簿（玉名郡市）の情報を更新
6. 特殊健康診断実施機関一覧を更新
7. 「令和6年度産業保健活動総合支援事業アウトカム調査報告書」を掲載
8. 独立行政法人労働者健康安全機構 2026年度採用事務職員に係る募集
9. 土曜日SAS（睡眠時無呼吸症候群）検査入院開始（熊本労災病院）

◇主な行政・関連機関等の動き

【厚生労働省】

1. 労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令等の施行について
2. 「労働安全衛生規則第五百七十七条の二第五項の規定に基づきがん原性がある物として厚生労働大臣が定めるものの一部を改正する告示」について
3. 「労働安全衛生法施行令第十八条第三号及び第十八条の二第三号の規定に基づき厚生労働大臣の定める基準の一部を改正する件」の告示について
4. 令和7年「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について
5. 「労働安全衛生法及び作業環境測定法の一部を改正する法律案」が閣議決定
6. 「じん肺健康診断及びじん肺管理区分の決定におけるDR(FPD)写真及びCR写真の取扱い等について」の一部改正について
7. 令和7年度における建設業の安全衛生対策の推進について

【高齢・障害・求職者雇用支援機構（J E E D）】

調査研究成果物のご案内

- 1) 調査研究報告書「職場における情報共有の課題に関する研究ーオンラインコミュニケーションの広がりなど職場環境の変化を踏まえてー」
- 2) リーフレット「障害者の働く職場のコミュニケーションに関するアイデア集」

【働く人のメンタルヘルスポータルサイト 「こころの耳」】

1. メンタルヘルスケアに関するさまざまな情報や相談窓口を提供しているポータルサイト「こころの耳」のご案内です！

◇労災疾病等医学研究普及サイトのご案内

「治療と仕事の両立支援コーディネーターマニュアル」について

◇コラム「湯治趣味で心と身体のリフレッシュ」

◇編集後記

◇ 産業保健研修会について

随時更新しておりますので、最新の情報は、ホームページをご確認ください。

令和7年度は現在計画策定中です。改めてご案内いたします。

◇ いろいろなお知らせ

1. 地域産業保健センターのご案内

地域窓口（地域産業保健センター）は、労働者数50人未満の小規模事業場の事業者や労働者に対して、次の事業を原則として無料で提供しています。

※地域産業保健センターをご利用できない場合は、本社・支店等の産業医お近くの医療機関、健診機関、当センターホームページに掲載している産業医の先生方にご相談し、ご協力が得られないかご確認ください。

- (1) 労働者の健康管理（メンタルヘルスを含む）に係る相談
- (2) 健康診断の結果についての医師からの意見聴取
- (3) ストレスチェックに係る高ストレス者や長時間労働者に対する面接指導
- (4) 個別訪問による産業保健指導の実施
- (5) その他 労働者の健康管理や産業保健に関するご相談を受け付けています。

<https://www.kumamotos.johas.go.jp/areamed.shtml>

- ・阿蘇地域産業保健センター
Tel 0967-34-1177 Fax 0967-34-1619
- ・有明地域産業保健センター
Tel 0968-72-3050 Fax 0968-82-8844
- ・天草地域産業保健センター
Tel 0969-25-1236 Fax 0969-24-4126
- ・菊池鹿本地域産業保健センター
Tel 0968-23-1210 Fax 0968-23-1211
- ・熊本地域産業保健センター
Tel 096-366-6788 Fax 096-366-6788
- ・人吉球磨地域産業保健センター
Tel 0966-22-3059 Fax 0966-22-3059
- ・八代水俣地域産業保健センター
Tel 0965-39-9531 Fax 0965-39-9532

2. 有明地域産業保健センターの移転について

有明地域産業保健センターが下記住所へ移転しましたので、お知らせいたします。電話番号・FAX番号は変更ありません。

移転先住所：荒尾市緑ヶ丘5丁目7-10（たかき社労士事務所内）

移転日 : 令和7年4月1日より

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250324162919.html>

3. 「自然災害又は大規模な事故等による災害被災者のための心と健康の相談ダイヤル」

令和6年能登半島地震に伴う災害により被災された方からの相談の受付を始めました

労働者健康安全機構では、自然災害又は大規模な事故等により被災された方々（事業者、労働者及びその家族等）に対するメンタルヘルス及び健康に関する相談に応じるため、相談ダイヤルを設置しています。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20230606114132.html>

4. 「さんぽセンターWebひろば」
皆藤愛子さんが、「さんぽセンター」の取組についてご案内しております。

<https://www.johas.go.jp/Portals/0/sanpocenter/webhiroba.html>

5. 産業医名簿（玉名郡市）の情報を更新

お役立ち情報—産業医名簿（玉名郡市）の情報を更新しました。
<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250303170922.html>

6. 特殊健康診断実施機関一覧を更新

お役立ち情報—特殊健康診断実施機関一覧を更新しました。
<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250331153205.html>

7. 「令和6年度産業保健活動総合支援事業アウトカム調査報告書」を掲載

独立行政法人労働者健康安全機構ホームページに、「令和6年度産業保健活動総合支援事業アウトカム調査報告書」が掲載されました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250328090430.html>

8. 独立行政法人労働者健康安全機構 2026年度採用事務職員に係る募集

労働者健康安全機構では、2026年度採用事務職員を募集しております。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250331083617.html>

9. 土曜日SAS（睡眠時無呼吸症候群）検査入院開始（熊本労災病院）

熊本労災病院では、健康管理が重要な今、平日は忙しく入院できない勤労者世代の皆様のために、SAS（睡眠時無呼吸症候群）の土曜日検査入院を開始いたします。

安心して週末SAS検査入院をご利用ください。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250306090723.html>

◇ 主な行政・関連機関等の動き

【厚生労働省】

1. 労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令等の施行について

労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令（令和7年政令第85号。以下「改正政令」という。）及び労働安全衛生規則の一部を改正する省令（令和7年厚生労働省令第12号。以下「改正省令」という。）については、令和7年2月19日に公布され、令和9年4月1日から施行することとされたところです。その改正の趣旨、内容等については下記リンクからご覧ください。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250307093709.html>

2. 「労働安全衛生規則第五百七十七条の二第五項の規定に基づきがん原性がある物として厚生労働大臣が定めるものの一部を改正する告示」について

「労働安全衛生規則第五百七十七条の二第五項の規定に基づきがん原性がある物として厚生労働大臣が定めるものの一部を改正する告示」（令和7年厚生労働省告示第25号）が令和7年2月19日に告示され、令和9年4月1日から適用することとされたところです。その改正等については、以下のリンクからご覧ください。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250307124216.html>

3. 「労働安全衛生法施行令第十八条第三号及び第十八条の二第三号の規定に基づき厚生労働大臣の定める基準の一部を改正する件」の告示について

「労働安全衛生法施行令第十八条第三号及び第十八条の二第三号の規定に基づき厚生労働大臣の定める基準の一部を改正する件」（令和7年厚生労働省告示第24号）が令和7年2月19日に告示され、令和9年4月1日から適用することとされたところです。その改正の内容等については、下記のリンク先になります。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250310085805.html>

4. 令和7年「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」の実施について

～暑さ指数（WBGT）の把握、熱中症を重篤化させないための措置、有訴者への特段の配慮～

厚生労働省では、職場の熱中症対策について、平成29年から「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」において、労働災害防止団体等と連携して熱中症予防対策に取り組まれているところですが、昨年1年間の職場における熱中症の発生状況（1月7日現在の速報値）を見ますと、全国での死亡を含む休業4日以上死傷者数は1,195人、うち死亡者数は30人となっています。業種別にみますと、死傷者数のうち建設業216件、製造業227件となっており、全体の約4割が建設業と製造業で発生しています。また、死亡者数は、建設業が最も多く、製造業及び運送業が同数で続き、多くの事例で暑さ指数（WBGT）を把握せず、熱中症の発症時・緊急時の措置の確認・周知の実施を確認できませんでした。また、糖尿病・高血圧症など熱中症の発症に影響を及ぼすおそれのある疾病や所見を有している事例も見られ、医師等の意見を踏まえた配慮がなされていなかった事例もありました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250312132252.html>

5. 「労働安全衛生法及び作業環境測定法の一部を改正する法律案」が閣議決定

労働者数50人未満の事業場へのストレスチェック実施義務、化学物質の危険性・有害性情報の通知義務違反に対する罰則、高年齢労働者の労働災害防止措置実施の努力義務化等の改正案が3月14日付けで閣議決定されました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250317163630.html>

6. 「じん肺健康診断及びじん肺管理区分の決定におけるDR (FPD) 写真及びCR写真の取扱い等について」の一部改正について

じん肺健康診断等において使用することができる撮像表示条件が追加されました。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250327165315.html>

7. 令和7年度における建設業の安全衛生対策の推進について

昨年の建設業における労働災害発生状況を見ると、死亡者数（令和7年3月速報）は226人となっており、前年同期の212人と比べ6.6%程度増加となるものの、前年の次に少ない件数となる見込みです。しかしながら、全産業（724人）に占める建設業の割合は31.2%と、依然として業種別で最も高い割合となっています。

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250402084606.html>

【働く人のメンタルヘルスポータルサイト 「こころの耳」】

1. メンタルヘルスケアに関するさまざまな情報や相談窓口を提供しているポータルサイト「こころの耳」のご案内です！

「こころの耳」は、働く方やそのご家族、職場のメンタルヘルス対策に取り組む事業者の方などに向けて、メンタルヘルスケアに関するさまざまな情報や相談窓口を提供している、働く人のメンタルヘルス・ポータルサイトです。

こころの耳では、サイトを利用される方に合わせて「働く方」「ご家族の方」「事業者の方」「部下を持つ方」「支援する方」の5つに情報を分類しています。

【こころの耳で多く利用されているコンテンツ】

・こころの耳5分研修シリーズ
「こころの耳 5分研修シリーズ」は、3～5分程度の短い動画を通じて、セルフケアやラインによるケア、ストレスチェックなどについて、手軽に学べるミニ動画シリーズです。医師や保健師、社会保険労務士、カウンセラーなどの専門家が、わかりやすく解説しています。

社内研修の一部としても活用いただけます。

・5分でできる職場のストレスセルフチェック

4つのSTEPによる簡単な質問から、
あなたの職場におけるストレスレベルを測定します。
質問は全部で57問です。（所要時間約5分間）

- ・5分でできるエゴグラムセルフチェック2024
あなたらしさを5つの特性（CP・NP・A・FC・AC）で分析します。質問は全部で50問です。
（所要時間約5分間）

<https://kumamotos.johas.go.jp/contents/news/20250324130203.html>



高年齢・障害・求職者雇用支援機構（J E E D）から 調査研究成果物のご案内

- 1) 調査研究報告書「職場における情報共有の課題に関する研究
ーオンラインコミュニケーションの広がりなど職場環境の変化を踏まえてー」
- 2) リーフレット「障害者の働く職場のコミュニケーションに関するアイデア集」

高年齢・障害・求職者雇用支援機構においては、令和5～6年度に実施した「職場における情報共有の課題に関する研究ーオンラインコミュニケーションの広がりなど職場環境の変化を踏まえてー」の成果物として、①調査研究報告書及び②リーフレットを令和7年3月末に公表しました。ホームページ（※）からダウンロードできますので、是非御活用ください。

※1) 報告書

<https://www.nivr.jeed.go.jp/research/report/houkoku/houkoku179.html>

2) リーフレット <https://www.nivr.jeed.go.jp/research/kyouzai/kyouzai83.html>



労災疾病等医学研究普及サイトのご案内

「治療と仕事の両立支援コーディネーターマニュアル」について

当機構では、治療就労両立支援センター・治療就労両立支援部が中心となって、全ての疾病を対象にした治療と仕事の両立支援に取り組んでいます。

この「治療と仕事の両立支援コーディネーターマニュアル」は、両立支援コーディネーターが両立支援業務を行う際に必要な基本スキルや知識に加え、事例紹介等、支援を実施する上で留意すべき事項などを記載しています。

当マニュアルは、医療従事者や企業の人事・労務担当者、産業保健スタッフの方々にも両立支援の基本的な取組方法がご理解いただけるように構成され、両立支援コーディネーター基礎研修のテキストとしても活用されています。当機構ホームページから無料ダウンロードが可能ですので、是非ご活用ください。

★両立支援コーディネーターマニュアルはこちら

<https://www.johas.go.jp/ryoritsumodel/tabid/1047/Default.aspx>

★両立支援コーディネーターについて知りたい方はこちら

<https://www.research.johas.go.jp/ryoritsucoo/>

